

## 学校評価アンケート結果

学校評価アンケートを、生徒には11月29日（土）の学活の時間に、教職員と保護者には12月16日（火）～19日（金）の保護者懇談会の期間に実施しました。項目ごとに集約し、生徒、保護者、教職員の意識を比較してみました。

### 【学校について】

「1：毎日楽しく学校に通っている」「5：生徒のことをよく理解して指導にあたっている」という質問に対して、生徒、保護者ともに約9割が肯定的な回答をしているが、1割程度の否定的な回答があることが課題である。今後は、さらに、教師と生徒、保護者が信頼できる関係を深めていくように努めていきたい。

### 【学習面について】

「2：学校は、分かる授業、魅力のある授業を行うように努めている」という質問に対して、生徒、保護者ともに約8割が肯定的な回答をしているが、2割程度の否定的な回答もある。生徒に基礎を身に付けさせるのは教師としての使命である。このことを肝に銘じ、もっと「わかる授業、魅力のある授業」を行うために授業の工夫改善に取り組まなければならない。特に、授業規律の確立を行っていきたい。

また、「4：家庭学習に取り組んでいる」という質問に対して、半数程度が否定的な回答である。学力の向上には、家庭学習の習慣を身に付けさせることはとても重要なことです。予習・復習をさせたり宿題を出したりして身に付けさせたいと思います。

### 【生活面について】

「3：整理整頓がきちんとできている」という質問に対して、生徒の約6割が否定的な回答である。「身のまわりの整理整頓は、心の整理整頓につながる」「集中力を高める一つの方法は、机上を整理することである」などと言われています。身のまわりの整理整頓は、すべてのことにつながります。学校でも指導してきますが、各ご家庭でもご指導のほどよろしく願います。